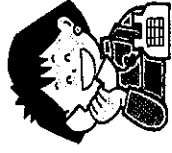


もしも新型インフルエンザによる発熱が疑われた場合は

- 急な発熱・咳などの症状があるときに、直接医療機関を受診すると、万一、新型インフルエンザだった場合、他の患者に感染してしまうおそれがあります。まず、保健所等（発熱相談センター）に相談しましょう。
- 相談の結果、受診する必要がある場合には、その指示に従って感染症協力医療機関（発熱外来）を受診してください。

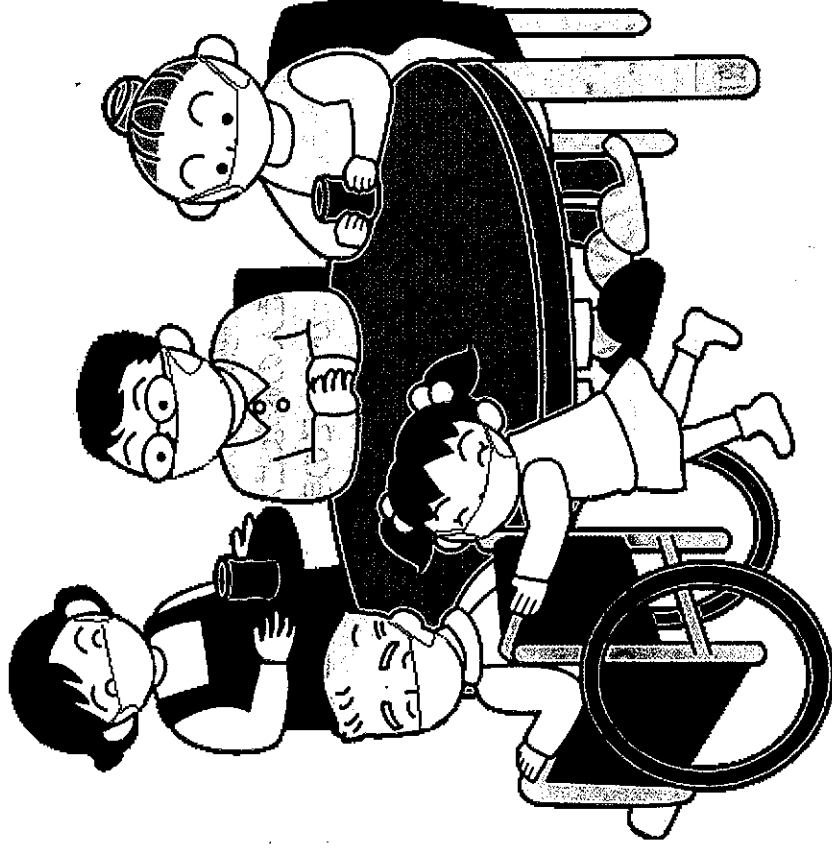


みんな^{そな}で備えよう

新型インフルエンザ

保健所等（発熱相談センター）一覧

保健所名等	連絡先	所管区域
広島市保健医療課	(082)504-2622 FAX 504-2258 休日・夜間 245-2111	
中保健センター	(082)504-2528	広島市中区
東保健センター	(082)568-7729	広島市東区
南保健センター	(082)250-4108	広島市南区
西保健センター	(082)294-6235	広島市西区
安佐南保健センター	(082)831-4942	広島市安佐南区
安佐北保健センター	(082)819-0586	広島市安佐北区
安芸保健センター	(082)821-2808	広島市安芸区
佐伯保健センター	(082)943-9731	広島市佐伯区
呉市保健所	(0823)25-3525 FAX 24-6826 夜間 25-3590	呉市
福山市保健所	(084)928-1350 FAX 928-1143 夜間 921-2130	福山市
広島県西部保健所	(0829)32-1181	大竹市、廿日市市
広島支所	(082)513-5521	安芸高田市、安芸郡、山県郡
広島支所	(0823)22-5400	江田島市
広島県西部東保健所	(082)422-6911	竹原市、東広島市、豊田郡
広島県東部保健所	(0848)25-2011	三原市、尾道市、世羅郡
福山支所	(084)921-1311	府中市、神石郡
広島県北部保健所	(0824)63-5181	三次市、庄原市
広島県健康対策課	(082)228-2154 (電話は、休日・夜間含む) FAX228-5256	



このリーフレットは、「新型インフルエンザ」について正しく理解していただくために作成したものです。世界的な大流行に備えて、個人や家族でできる準備をしておきましょう。

関連情報については

- 広島県のホームページ (<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/>)
- 新型インフルエンザに関するQ&A (厚生労働省) (<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou04/02.html>)
- 厚生労働省 新型インフルエンザ対策関連情報 (<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou04/>)

広島県

中心部で二つ折りにして保存してください。

「新型コロナウイルス」とは？

- 新型コロナウイルスは、動物のインフルエンザウイルスが人に感染し、人から人へと感染しやすくなったものです。このウイルスが感染して起きる病気が「新型コロナウイルス」です。
- 基本的にすべての人は、この新型コロナウイルスに対して抵抗力（免疫）をもっていません。このために、容易に人から人へ感染して広がり、大流行になるおそれがあります。
- 新型コロナウイルスの主な感染経路は、季節性のインフルエンザと同じ飛まつ感染と接触感染であると考えられています。

飛まつ感染とは、感染した人の咳やくしゃみなどの飛まつとともに、放出されたウイルスを吸入することによって感染することです。
 接触感染とは、例えば、感染した人の咳などが付着した手で、ドアノブなどに触れた後に、他の人がそこに触れ、かつ、その手で自分の口や鼻などに触れることによって感染することです。

流行に備えて今からできることは？

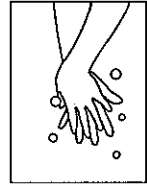
うがい・手洗いを徹底しましょう

- 外出後は、うがいや手洗いを日常的に行いましょう。
- 正しい手洗いの習慣を身につけましょう。【正しい手洗い手順】

①手の平を合わせよくこする。



②手の甲を伸ばすようにこする。



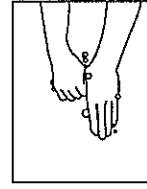
③指先、爪の間を入念にこする。



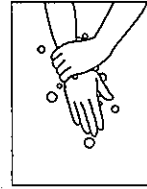
④指の間に十分に洗う。



⑤親指と手の平をねじり洗いする。

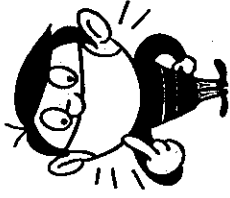


⑥手首を忘れずに洗う。



咳エチケットを習慣にしましょう

- 咳やくしゃみによって、他の人にうつさないためにマスクを着用しましょう。
- マスクを着けていないときに、咳やくしゃみが出そうになった場合は、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけて1~2m以上離れましょう。
- 鼻汁・痰などを含んだティッシュは、すぐにゴミ箱に捨てましょう。
- 咳をしている人が近くにいる場合は、マスクを必ず着用しましょう。また、咳をしている人にもマスクの着用をお願いしましょう。



発生時の役割分担について事前に話し合ってみましょう

- 新型コロナウイルスが発生した場合、多くの人が出勤できなくなる可能性があります。職場や家庭でも、発生時の仕事や家事の役割分担を事前に話し合ってみましょう。

食料品などを備蓄しましょう

- 新型コロナウイルスが流行したら、感染を避けるために外出は控えることが必要です。また、食料品、生活用品などの流通が滞るおそれがあります。
- 外出しなくてもすむように、2週間程度の食料品、日用品、医薬品などを備蓄しておきましょう。（災害時の備えにもなります。）



備蓄品の例

- ☆食料品 米、乾麺、レトルト食品、缶詰などの長期保存の可能なもの
- ☆日用品・医薬品 ティッシュ、ペーパー、常備薬など日常生活で利用するもの
- ☆インフルエンザ対策物品 不織布製マスク（1人あたり20~25枚程度）
消毒用アルコール、ゴム手袋、ビニール袋（汚染されたごみの密封用）

国内で新型コロナウイルスが発生したら

正確な情報を収集しましょう

- 正確な情報を収集し、冷静に対応することが重要です。
- 国、県、市町等からの情報をチェックしましょう。

感染しないために

- 人混みや不特定多数の人が集まる場所への不要不急の外出はできるだけ控えましょう。
- 外出するときは、マスクを着用し、帰宅後は、必ずうがい・手洗いをしましょう。
- バランスのよい食事や休養をとるなどし、抵抗力を高めましょう。